

感染管理認定看護師より報告

感染管理認定看護師

新型コロナウイルス感染症に関して、CNニュース発行時期の日本・北海道・旭川・当院の状況が不明ですが、この新興感染症は世界中の人々の日常を変化させたことは間違いありません。

感染管理認定看護師として、この感染症対策で良かったこともあります。

①手指衛生の重要性・必要性が広く認知されたこと

特に院内でコロナ対応を行った部署の擦式消毒剤の請求量がグーンと増えました。

②飛沫感染流行時におけるサージカルマスク着用の有効性が広く認知されたこと

2019年～2020年シーズンはインフルエンザの流行がなく、もちろん院内感染もありません。コロナは終息してほしいですが、①②に関しては、定着できるように今後も活動していきたいと考えています。

派遣講座の様子をお伝えします！



11月に6階東病棟にて実施された、救急看護認定看護師による派遣講座の様子について、報告させていただきます。

テーマは「患者急変時の観察点と初動のポイント」。14名の看護師が参加しました。急変時、迅速な対応が必要となる場面で、看護師は何を確認し、どう対処すべきか、そのポイントをわかりやすく講義されました。参加した看護師からは、「例えがあり、分かりやすかった」「緊急時にどこをまず観察すべきか、非常にわかりやすかった」「落ち着いてじっくり聞くことができた」などの感想をいただきました。

現在、感染予防のために派遣講座は中止とさせていただきます。再開できる目処がたちましたら、ご案内します！

